

よなごびと

| 第25回 |

サクソ奏者

MALTA さん



自分が手本となって

鳥取の音楽レベルを上げたい

” MALTAさんは中学生のころにアルトサクソスを始め、地元である倉吉市から東京藝術大学へ進学しました。卒業後はジャズの名門・米バークリー音楽大学へ。同校で教鞭をとった後、ニューヨークで演奏活動を展開し、数々の楽曲を制作するなどサクソ奏者として世界的に活躍してきました。しかし、インターネットの普及した今、活動拠点はどこでも構わないと考え、昨年、ご兄弟の住む米子に移住されました。移住後は地域のイベントに数多く出演するなど精力的に活動しましたが、新型コロナウィルスの影響で多くのコンサートやイベントが中止に。『今は我慢のとき。ただ、アーティストは発表の場を失うと

徐々に腕が落ちてしまう』と、コロナ禍での困難を感じる一方で、「観客がいてこそ良い演奏ができる。もう少しでお客様は戻ってきてくれると思う」と前を向きます。

今年9月にはMALTAさんが作曲し、米子市出身の音楽家・山本耕平さんが歌う『アイラブ大山』をリリース。「大山の自然の豊かさや雄大さをイメージし、明るく元気が出る曲にしました」。軽快なリズムと口ずさみたくなるメロディーが印象的な同曲は、美しい歌声と躍動的なサクソスが情熱的なハーモニーを奏でます。「米子の若者には音楽で世界へ羽ばたき、自分を超えるミュージシャンになってほしい」とMALTAさんは目を輝かせます。

中学生のときサクソスのフォルムに惹かれたのが始まり



演奏活動のかたわら大学教授として学生を指導することも



株式会社 MUSIC&FOOD <https://music-food-japan.com>

米子市の人口と世帯数 令和2年10月末日現在（住民基本台帳による） ※（ ）内は前月比
人口 147,551人（+56人） 男性 70,229人（+3人） 女性 77,322人（+53人） 世帯数 67,664世帯（+78世帯）